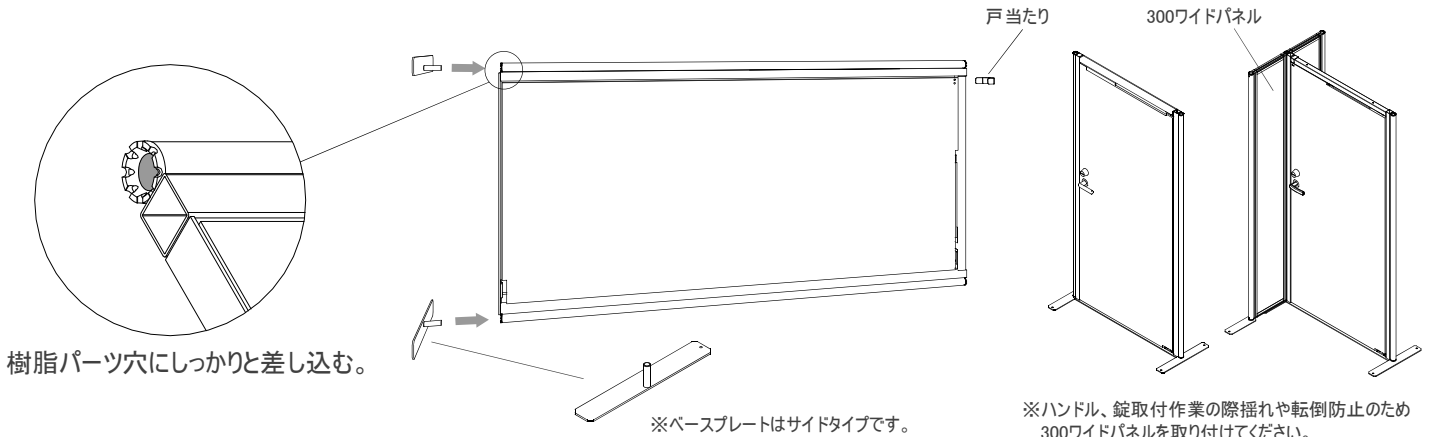


# ドア組立方法

**⚠** 開き戸組立時には以下の手順を必ず守って作業を行うようお願いいたします。

- 1** ドアレバーハンドル、シリンダー錠を取り付ける前にドア本体にベースプレートを取り付けてドアを立たせてください。  
 ※梱包時に扉の固定のため養生テープを貼っておりますので、それははがさずまずベースプレートの取付を施してください。



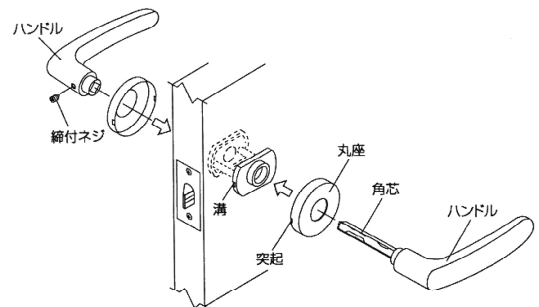
- 2** ドアを立たせてレバーハンドル、シリンダー錠を取り付けを施します。  
 ※レバーハンドル取り付け時は付属の「ZLTシリーズ取付説明書」の4項「座とハンドルを取り付けてください。」を確認ください。  
 1、2、3、5項につきましては出荷時取付済み状態にございます。  
 また、シリンダー錠につきましても付属の「チューブラー本締錠取付説明書」を確認の上、取付方法3~4項を施してください。  
 1、2項につきましては出荷時施工取付済みの状態にございます。

- 3** ドアグラつき防止、ビスの紛失がございましたので設置時にビスの締め付け確認を行う事。



## ZLTシリーズ取付説明書4項

座とハンドルを取り付けてください。  
 ・座裏板の溝へ○座の突起を合わせてはめ込んでください。  
 ・扉外側より、角芯付ハンドルを差し込み、扉内側よりもう一方のハンドルを角芯に差し込んで締付ネジにて締め付けてください。

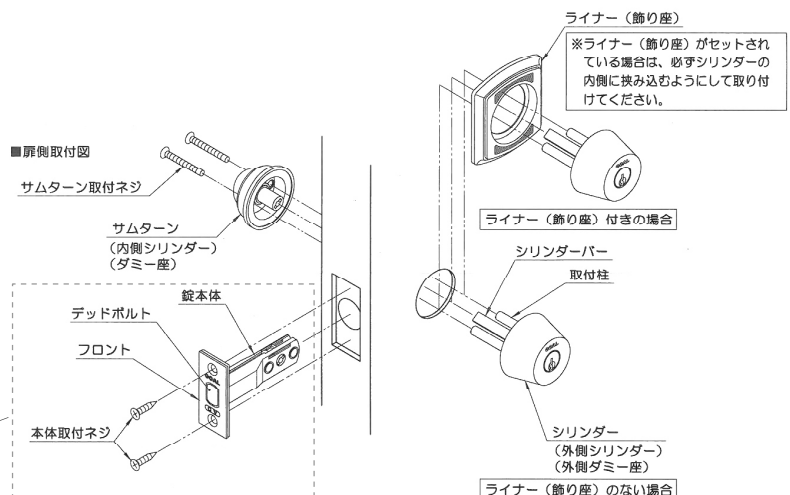


## チューブラー本締錠取付説明書3~4項

3. シリンダーパーおよび取付柱を錠本体の穴に合わせて差し込んでください。  
 4. サムターン(両シリンダーの場合は内側シリンダー)をシリンダーパーに合わせて差し込みサムターン取付ネジで締め付けてください。

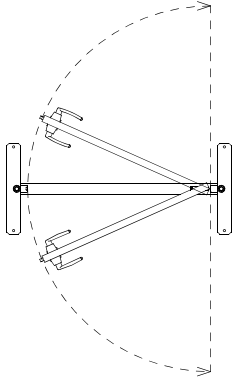
**【注意事項】**  
 鍵を抜いて、GOALの文字が上になる様にお取り付けください。

※錠本体は出荷時に取付済みです。



## ドア開放方向変更方法、補足画像

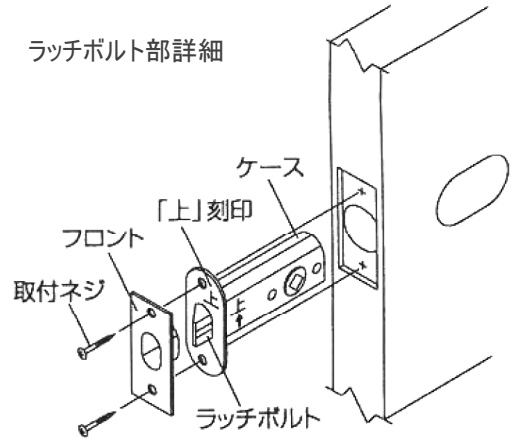
出荷時、扉はどちらの方向にも開くフリーの状態になっております。扉の開放方向を手前、もしくは奥に限定、変更する方法を下記に写真を合わせて明記いたします。



出荷時の状態奥、手前どちらにも開きます。

まずは、開く方向に合わせて、ラッチボルトの向きを変更させます。扉の開く方向にラッチボルトの山の高いほうが来るように変更します。ラッチボルトはフロント部と白の樹脂カバーを外すとつまんで回転できます。以下写真にて説明をいたします。  
**【注意事項】**  
 本体を扉から外さずラッチボルトのみ回転させてください。

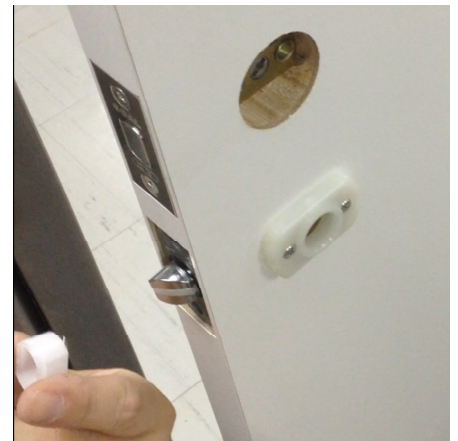
ラッチボルト部詳細



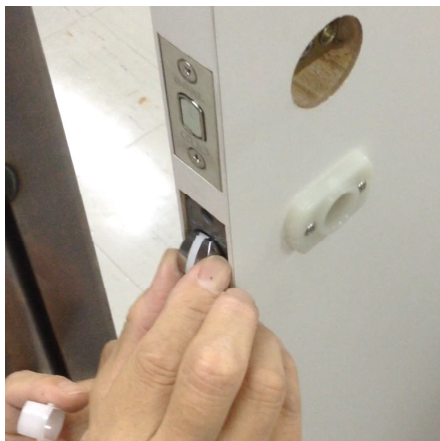
フロント部をピンなどをネジ穴に引っ掛けて取り外します。



ラッチボルトに白の樹脂カバーがはまっています。



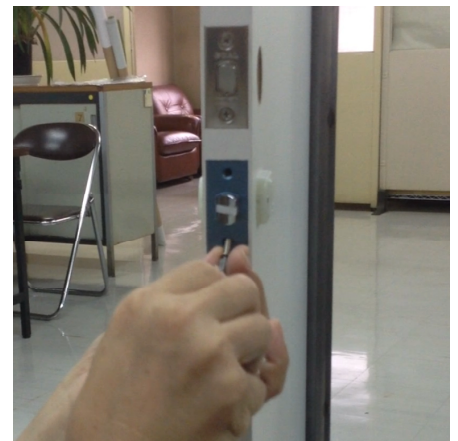
それをつまんで取り外します。



ラッチボルトを任意の方向に回転させます。



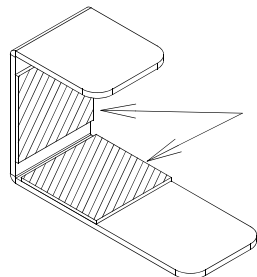
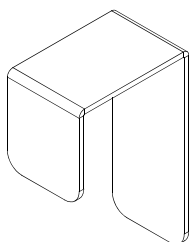
再び白の樹脂カバーをはめて



フロント部をネジにて固定します。

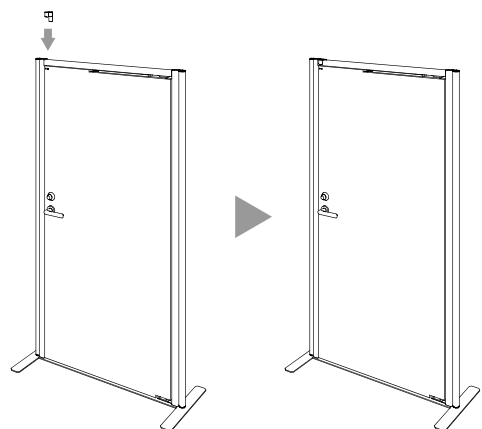
扉の解放させたくない方向に戸当たりの長いほうがかかるようにドア枠上部にはめ込んで完成です。

戸当たり



マグネット

左図の場合扉は画像手前方向にしか開くことができない状態になります。

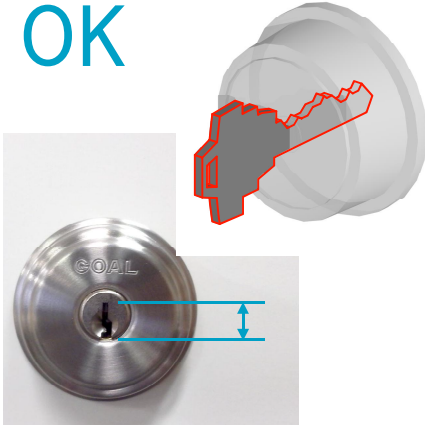


## シリンダー錠を取り付ける際の注意点、補足画像

### ■ 鍵を取り付ける際の注意点

鍵が鍵穴から抜けなくなる状態がございますのでシリンダーを取り付ける際は鍵穴の向きに注意して取り付けてください。

OK



鍵の差込部が下になっている状態のままシリンダーを取り付けてください。

NG



鍵穴が上図のような状態でシリンダーを取り付けると鍵が抜けなくなります。  
※この状態で鍵が鍵穴から抜けることはありませんのであくまで参考画像です。

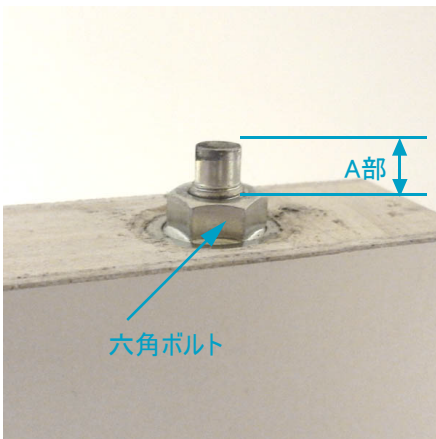


鍵を挿したままシリンダーの取り付けを行う場合は必ず鍵穴を良い例の状態に保ったまま取り付けてください。

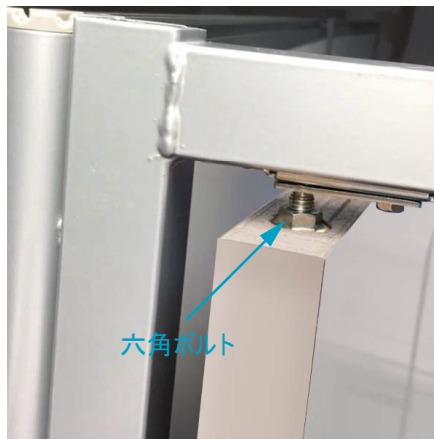
## ドアパネルのグラつき、傾きなどの調整方法

■ 本製品のドアパネルは、取付、取り外し交換などが容易に行える構造になっておりますので交換などの際は、下記に各部の調整方法でグラつき、傾きの調整を行ってください。

### ドアパネルのグラつきを調整する方法



ドアパネル軸A部を伸び縮ませて、適度に調整してグラつきをなくします。



ドアを取り付けた状態で六角ボルトをまわしてA部の高さを調整します。



ドアのグラつきがなくなり、適度なテンションがかかるまで調整してください。

### ドアパネルの傾きを調整する方法



ドアパネルが左右に傾いている際は、上図の取付けビスを緩めて傾きを直してください



ドアパネル上部も同様に調整をしてください。



パネル面前後の傾きは、上図のビスを緩めて調整してください。